

2006年1月4日

## ローカル検索サービス



2005/12/28 PCでのサービス提供を開始

株式会社リクルート（本社：東京都中央区 代表取締役社長 兼 CEO：柏木斉）は、2005年7月1日から、携帯で実験的に開始していた『ドコイク?』を2005年12月28日からPC・携帯の両方で利用できるように、サービスのリニューアルしました。

米国では、多様なローカル検索サービスが提供されていますが、国内においても、徐々にローカル検索サービスへのニーズが高まっています。

このような国内市場の検索ニーズに応えるため、『ドコイク?』は、飲食店や美容院の情報だけでなく、市役所、ボーリング場、公園、銀行、ATMなどの地域情報を網羅的に検索ができるサービスを、携帯だけではなくPCでも提供できるように、サービスをリニューアルしました。

## サービスのリニューアル概要

URL：<http://doko.jp>（PC、モバイルともにURL同じ）

### 1) 『ドコイク?』とは？

飲食店、美容院、ATMなどの地域情報が検索できるローカル検索サービスです。外出時には、携帯からアクセスで検索ができ、また、事前検討時には、インターフェイスの充実したPCから検索できます。

### 2) リニューアルコンセプト

今回のリニューアルでは、PCからの検索に対応し、外出時、事前検討時の両方のニーズに対応できるサービスを目指しました。また、AJAX技術<sup>1</sup>を用い、PCならではのリッチなインターフェイスを実現し、従来の検索エンジンとは異なる検索体験を、ユーザーに提供することを目的としました。

### 3) 基本的なコンテンツと拡張された機能

全国の店舗情報を、駅やランドマーク単位で検索が可能なローカル検索機能  
携帯版では、ニーズの高い乗換案内、天気予報、占いなどの無料コンテンツ  
ユーザー基盤を固めるため、会員機能  
ユーザーの行動促進のための、地図上でのルート表示機能

【本件に関するお問い合わせ先】

[http://www.recruit.co.jp/corporate/support/inquiry\\_press.html](http://www.recruit.co.jp/corporate/support/inquiry_press.html)

## 『ドコイク?』の PC 対応の背景と目的

### 生活情報領域の検索サービスへ取り組み

リクルートは、今後の成長戦略の一環として、ユーザー接点の強化、提供情報の多様化を目指して、さまざまな取り組みをしております。

ドコイク?では、グルメ、美容院の情報だけではなく、ATM や市役所など広告ビジネスでは取り込む事が難しい幅広く多量の店舗情報を取り扱い、ユーザーの多様なニーズに応えるとともに、会員機能によって、ユーザー接点を強化する試みを行っております。

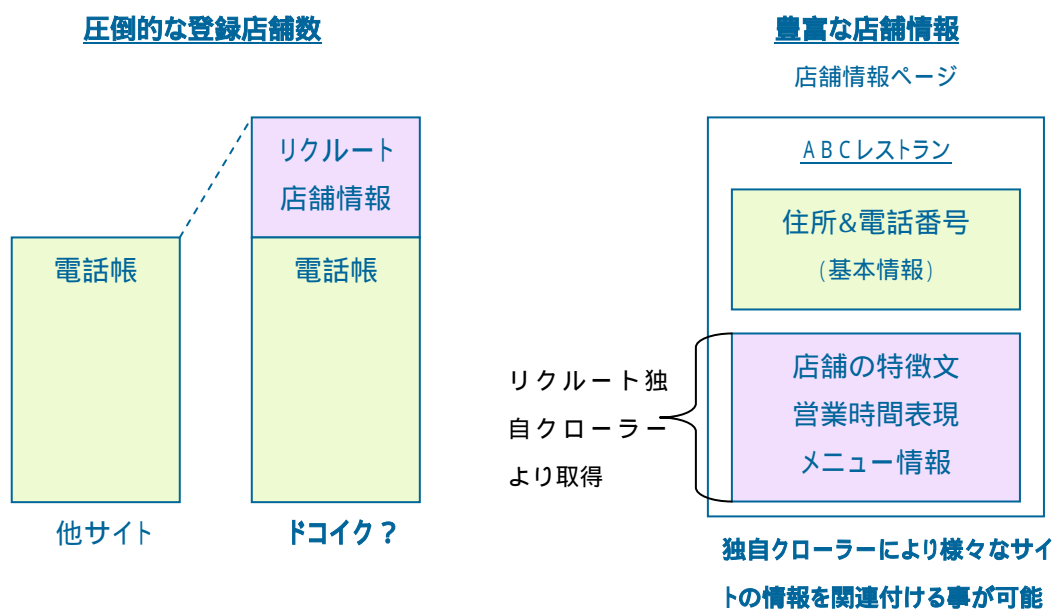
### 独自の検索エンジン技術を用いたローカル検索サービスへの実証試験

ドコイク?は、1000 万件以上の店舗情報を 30 万件以上のランドマークと組み合わせることで検索することが可能です。このサービスを実現するために、発展がめざましい検索エンジンに着目し、独自のローカル検索エンジン技術の実験を行っております。

## 『ドコイク?』の PC 版の特徴

### 豊富な情報量と高い情報密度

電話帳をベースにし、さらにリクルート独自の情報を追加した圧倒的な店舗情報量を持ち、リクルートの独自の検索クローラーによる WEB 上から店舗情報を収集し、他のサイトにはない高い店舗情報の密度を持っています。



## AJAX 技術<sup>1</sup>を用いたリッチなユーザー体験を実現

AJAX<sup>1</sup>の特徴である非同期通信を用いて、ユーザーの検索の負荷を軽減できるように、サイト設計をしております。

### ・インクリメンタルサーチ機能



### ・非同期通信によるレスポンス向上



## 今後の予定

- ・ 店舗情報のクリッピング機能やユーザー同士のインスタントメッセージサービスなど、会員機能の拡充させ、携帯版ドコイク?とPC版ドコイク?の強固な連携を実現する
- ・ 協調フィルタリング<sup>2</sup>やコンテキストアウェアネス<sup>3</sup>なレコメンデーション機能<sup>4</sup>を搭載し、ユーザーのアクション喚起の強化
- ・ 検索対象店舗数の状況と、ショッピング情報や予約情報などの提供情報の拡張により、より多様な検索ニーズに応える

### [補足説明]

AJAX 技術（読み方：エイジャックス）

Web ブラウザに実装されている JavaScript の HTTP 通信機能を使い、Web ページのリロードを伴わずに処理を進めていく対話型 Web アプリケーション実装技術。

従来のように、処理結果を得るためにページ全体をリロードし直す必要がなく、ネイティブアプリケーションのような操作性を実現している。

協調フィルタリング

ユーザ行動を記録・分析し、そのユーザと似たような行動を取っているユーザの嗜好情報をもとに、ユーザの嗜好を推測するシステム。

コンテキストアウェアネス

コンピュータが人やモノ、場所などの世の中の情報（＝「コンテキスト」）を自動的に識別、データ化し、情報処理すること

レコメンデーション機能

各ユーザごとに、そのユーザが興味を持ちそうな情報を分析して表示する機能。